



船越小学校児童が中技で バリアフリーと災害対策用機械を学ぶ

1月22日に船越小学校4年生の児童77名を対象としたバリアフリー教室を開催しました。
また、災害対策用機械見学や土のう製作器を使った土のう作りも体験しました。

【バリアフリーの講演&車いす体験】

「NPO法人きっかけづくりの会」
車いすユーザーの奥田さんによる講演



車いすの操作・介助説明



段差に気をつけないと！

奥田さんの講演内容
高齢者・障がい者でもどこでも行ける。
ただジャングルと砂漠には行けない。
なぜなら人がいないから。
つまり手伝ってくれる人がいれば何でも出来る。
「何か手伝いましょうか？」
「何か困ってないですか？」
その言葉で、とても助かるうれしい。



坂道は大変！

バリアフリー施設

【災害対策用機械見学】



排水ポンプ車



ボタンがたくさんある！



テレビも写ってる！

対策本部車(バス型)

広い！



対策本部車(拡幅型)

【土のう製作器で土のう作り体験】



土のう製作器

あっという間に
土のうがたくさん出来た！



【生徒代表お礼のあいさつ】



奥田さんの話は大変勉強になった。
これからは車いすで困っている人がいたら手助けしたい。
災害対策用機械もたくさんあって楽しかった。

【交流花壇で育てた花の贈り物】

中国技術事務所には船越小学校との交流を記念して設置された花壇があります。
今回、その花壇で育てたお花を、児童に渡しました。



交流花壇



【アーチ橋模型の展示】



みんなで乗っても大丈夫？